



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月11日

上場取引所 東

上場会社名 佐渡汽船株式会社

コード番号 9176 URL <http://www.sadokisen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小川 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 尾崎 弘明

TEL 025-245-2311

四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	1,887	△12.0	△714	—	△726	—	△585	—
26年12月期第1四半期	2,144	18.1	△636	—	△689	—	△692	—

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 △579百万円 (—%) 26年12月期第1四半期 △695百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	△41.35	—
26年12月期第1四半期	△48.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	20,069	2,015	7.8
26年12月期	16,341	2,599	13.2

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 1,571百万円 26年12月期 2,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年12月期の配当につきましては、現段階では未定とさせていただきます。

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	12,128	1.1	351	—	216	—	858	—	60.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期1Q	14,275,450 株	26年12月期	14,275,450 株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	124,537 株	26年12月期	124,537 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期1Q	14,150,913 株	26年12月期1Q	14,134,013 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や株高を背景に国内景気が緩やかな回復基調で推移したことで、一部に企業収益や個人消費の改善の兆しが見られたものの、全体として景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループにおきましては、当第1四半期連結累計期間は1月・2月は比較的穏やかな気象・海象であったものの、早春の観光シーズンを迎える3月中旬になってから例年になく時化模様となった結果、欠航による影響は前年同期よりも増加しました。また、前年同期は平成26年4月からの消費税増税前の駆け込み需要により、貨物及びトラック輸送が堅調であったことから、その反動により業績は前年同期を下回りました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,887,126千円(前年同期比12.0%減)、営業損失は714,807千円(前年同期は636,263千円の営業損失)、経常損失は726,140千円(前年同期は689,894千円の経常損失)、四半期純損失は585,128千円(前年同期は692,388千円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。なお、当社グループの売上高は事業の性質上、第3四半期に著しく増加する傾向にあり、季節的変動が顕著であります。

①海運

当第1四半期連結累計期間の旅客輸送人員は212,482人(前年同期比4.9%減)、自動車航送台数は乗用車換算で35,019台(前年同期比14.4%減)、貨物輸送トン数は42,073トン(前年同期比13.8%減)となりました。

輸送実績は、前年同期が消費税増税前の駆け込み需要により貨物輸送及びトラック航送が大幅に増加したため、その反動で前年同期を下回りました。また、旅客輸送についても前年同期と比較して欠航の影響を受けたことにより、前年同期を下回りました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,214,590千円(前年同期比12.6%減)、セグメント損失(営業損失)は637,580千円(前年同期は563,300千円のセグメント損失(営業損失))となりました。

②一般貨物自動車運送

前年同期は消費税増税前の駆け込み需要により貨物の取扱量が大幅に増加したことから、その反動で売上高及びセグメント利益(営業利益)は減少しました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は414,241千円(前年同期比12.9%減)、セグメント利益(営業利益)は9,732千円(前年同期比52.6%減)となりました。

③売店・飲食

当第1四半期連結累計期間の売上高は171,824千円(前年同期比9.9%減)、セグメント損失(営業損失)は46,638千円(前年同期は45,796千円のセグメント損失(営業損失))となりました。

④観光

当第1四半期連結累計期間の売上高は47,661千円(前年同期比5.0%増)、セグメント損失(営業損失)は51,458千円(前年同期は46,597千円のセグメント損失(営業損失))となりました。

⑤その他

当第1四半期連結累計期間の売上高は38,810千円(前年同期比11.3%減)、セグメント利益(営業利益)は121千円(前年同期は9,077千円のセグメント損失(営業損失))となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,727,399千円増加し、20,069,071千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ2,056,103千円増加し5,836,333千円となりました。これは現金及び預金が1,913,648千円増加したことが主な要因であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ1,658,966千円増加し14,185,361千円となりました。これは建設仮勘定が1,662,676千円増加したことが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4,311,008千円増加し18,053,238千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ3,309,390千円増加し7,344,912千円となりました。これは短期借入金が1,915,010千円増加したこと、その他が930,918千円増加したことが主な要因であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ1,001,618千円増加し10,708,326千円となりました。これは社債が486,540千円増加したこと、長期借入金が546,437千円増加したことが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ583,609千円減少し2,015,833千円となりました。これは585,128千円の四半期純損失を計上したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年2月16日に公表いたしました業績予想(連結・個別)を平成27年5月11日に修正しております。

修正理由等につきましては、平成27年5月11日付「平成27年12月期通期(連結・個別)の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,978,363	3,892,011
受取手形及び売掛金	832,242	766,753
たな卸資産	689,452	706,014
繰延税金資産	117,166	225,285
その他	171,740	254,458
貸倒引当金	△8,733	△8,188
流動資産合計	3,780,230	5,836,333
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	1,211,322	1,183,315
建物(純額)	3,191,811	3,148,730
土地	1,904,770	1,904,770
建設仮勘定	4,695,193	6,357,869
その他(純額)	740,287	753,661
有形固定資産合計	11,743,384	13,348,345
無形固定資産		
のれん	4,756	4,631
その他	244,955	278,106
無形固定資産合計	249,711	282,737
投資その他の資産		
投資有価証券	166,832	167,528
長期前払費用	263,101	283,420
繰延税金資産	37,709	38,160
その他	65,658	65,171
投資その他の資産合計	533,300	554,279
固定資産合計	12,526,395	14,185,361
繰延資産		
社債発行費	35,047	47,377
繰延資産合計	35,047	47,377
資産合計	16,341,672	20,069,071

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	412,936	486,644
短期借入金	393,804	2,308,814
1年内返済予定の長期借入金	1,582,772	1,830,402
1年内償還予定の社債	259,560	363,240
未払法人税等	41,631	4,840
賞与引当金	30,618	105,853
前受補助金	477,848	477,848
その他	836,353	1,767,271
流動負債合計	4,035,522	7,344,912
固定負債		
社債	1,562,660	2,049,200
長期借入金	7,062,608	7,609,045
役員退職慰労引当金	55,297	52,011
退職給付に係る負債	728,020	722,265
特別修繕引当金	161,720	136,306
資産除去債務	27,900	28,030
その他	108,503	111,469
固定負債合計	9,706,708	10,708,326
負債合計	13,742,230	18,053,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,135	843,135
資本剰余金	681,020	681,020
利益剰余金	691,051	102,576
自己株式	△68,002	△68,002
株主資本合計	2,147,204	1,558,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,784	19,237
退職給付に係る調整累計額	△8,776	△6,586
その他の包括利益累計額合計	10,008	12,651
新株予約権	55,234	58,333
少数株主持分	386,996	386,120
純資産合計	2,599,442	2,015,833
負債純資産合計	16,341,672	20,069,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	2,144,607	1,887,126
売上原価	2,539,104	2,359,472
売上総損失(△)	△394,497	△472,346
販売費及び一般管理費	241,766	242,461
営業損失(△)	△636,263	△714,807
営業外収益		
固定資産賃貸料	18,693	16,641
受取利息	142	161
受取配当金	417	331
その他	15,727	14,956
営業外収益合計	34,979	32,089
営業外費用		
支払利息	32,471	30,101
固定資産賃貸費用	5,979	6,153
シンジケートローン手数料	42,938	—
その他	7,222	7,168
営業外費用合計	88,610	43,422
経常損失(△)	△689,894	△726,140
特別利益		
固定資産売却益	1,825	120
特別修繕引当金戻入額	—	36,075
特別利益合計	1,825	36,195
特別損失		
固定資産売却損	2,106	36
固定資産除却損	388	1,223
特別損失合計	2,494	1,259
税金等調整前四半期純損失(△)	△690,563	△691,204
法人税、住民税及び事業税	3,230	4,138
法人税等調整額	△1,497	△111,967
法人税等合計	1,733	△107,829
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△692,296	△583,375
少数株主利益	92	1,753
四半期純損失(△)	△692,388	△585,128

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△692,296	△583,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,134	450
退職給付に係る調整額	—	2,940
その他の包括利益合計	△3,134	3,390
四半期包括利益	△695,430	△579,985
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△694,889	△582,485
少数株主に係る四半期包括利益	△541	2,500

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,389,184	475,657	190,608	45,406	2,100,855	43,752	2,144,607
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	73,125	5,490	96,793	175,414	54,997	230,411
計	1,389,190	548,782	196,098	142,199	2,276,269	98,749	2,375,018
セグメント利益又は 損失(△)	△563,300	20,516	△45,796	△46,597	△635,177	△9,077	△644,254

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△635,177
「その他」の区分の利益	△9,077
セグメント間取引消去	7,991
四半期連結損益計算書の営業損失	△636,263

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,214,590	414,241	171,824	47,661	1,848,316	38,810	1,887,126
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	72,590	7,569	93,191	173,366	54,535	227,901
計	1,214,606	486,831	179,393	140,852	2,021,682	93,345	2,115,027
セグメント利益又は 損失(△)	△637,580	9,732	△46,638	△51,458	△725,944	121	△725,823

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△725,944
「その他」の区分の利益	121
セグメント間取引消去	11,016
四半期連結損益計算書の営業損失	△714,807

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。